

一方的に切り捨ての押しつけばかり

今回の「門真市行財政改革大綱」と「推進計画」は、策定までに幅広く意見を求めるというところで有識者などで構成する「行財政改革推進懇話会」が、昨年3月、4月、11月と3回開催されています。しかし、懇話会で出された意見が計画のどこにどのよう反映されたのか、さっぱりわかりません。

それに、市の将来やまちづくりの基本ともいえる「大綱」や「推進計画」を策定するならば、その前に、私たち住民に「なぜ今、行革計画を策定するのか」の説明がないのでしょうか。幅広く意見を求めるのなら、門真市は今からでも「住

値上げ・有料化・廃止、あらゆる分野に民営化

「推進計画」では、『市の財政危機の克服』として、保育料（保育所・幼稚園）の値上げや、家庭ごみ収集の有料

国の言いなりの「小さな政府」づくりでは市民の生活は苦しくなるばかり

化、就学奨励金の廃止、ねたきり老人見舞金等の廃止など個人給付の見直し、盛りだくさんです。

また、『行政の行うべき役割の重点化』として挙げられている内容は、驚くべきことに事務事業の委託・民営化のオンパレードなのです。保育所3カ所の民営化推進、ごみ収集業務の民間委託、学校給食調理業務の民間委託などが計画されています。

あらゆる分野に政府がいう「小さな政府・小さな自治体」「官から民へ」の具現化がされ、自治体が憲法に基づいてやるべき公的責任を放棄し、住民サービスが大きく後退しないのでしょうか。

市民生活にかかわる 主な項目だけでも…

項目	改革内容	実施時期
保育所の保育料	現状国徴収基準の60%を ↓70%を目標に値上げ	平成20年度
幼稚園の保育料	4歳8000円/月、5歳7000円/月 ↓10000円に値上げ	平成20年度
家庭の普通ごみ	無料 ↓40円/1袋(5kg用)に有料化	平成20年度
市税・国保の前納報奨金	↓廃止	平成19年度
障害者福祉金	(等級によって)3000円〜10000円/年 ↓廃止	平成19年度
特定疾患者見舞金	5000円/年 ↓廃止	平成19年度
就学奨励金	(学年によって)3500円〜12000円/年 ↓廃止	平成19年度
施設使用料	↓見直し	平成19年度
下水道使用料	↓見直し	平成21年度
ごみ収集業務	↓民間委託	平成22〜26年度
学校給食調理業務	↓民間委託	推進する
放課後児童クラブ	↓民間委託	平成18年度
市職員数	1098人 ↓825人以内に	平成27年度までに

門真を「住みたい街」「住み続けたい街」にする

「計画」は「ムネ」を数でぶち

収納率をいうなら 払える保険料にすべきだ

Yさん（上野口町・自営業）

推進計画の国民健康保険事業の項目では、ただ「保険料収納率の向上」をうたっているだけで、なぜ払えない住民が多いのか、どうすれば払えるようになるのか、具体的な議論や手立てがしめされていない。

これまで以上に、短期被保険者証・資格証明書の発行と、差し押さえの徹底で、毎年1%ずつ収納率をあげる計画らしいが、これまで予防医療に貢献してきた「市民検診」の費用負担額を引き上げたり、有料化するのには「市民犠牲の行革」と言わざるを得ない。

ポイントは市民の声を聞くこと

少しでもお金のそばに他市から転居してきましたが、主人(68歳)は障害2級の寝たきりで入退院の繰り返し。生活保護を受けていますが、主人が入院すれば保護費が減り、毎日看護のため、病院までの交通費が高くて生活が大変です。福祉の諸政策は、まだまだ私たちには必要です。門真市は生活困窮者見舞金を廃止し、障害者福祉金などの廃止も計画されているようですが、ぜひ残してください。

残してください せめて見舞金くらいは

Hさん（垣内町）

保育所の民営化 親としてとても不安です

前田さん（小路保育園・保護者）

平成20年に3カ所の保育所が民営化される「計画」が出されたと聞き、子どもを思うと不安でたまりません。なぜ民営化する必要があるのでしょうか？ 私たち保護者に、きちんとした説明をしてください。一方的に民営化と決めないで！ 市の財政赤字のツケを、子どもにまわすのはおかしいと思います。

他市のように「一部負担助成金制度」があれば…

Tさん（千石西町）

主人の遺族年金4万円で生活しています。大阪府の老人医療助成制度が一昨年に廃止され、70歳まであと6年は3割自己負担です。年齢とともに、腰・ひざが悪くなってきて、整形外科・リハビリと治療費に追われています。他市のように「一部負担助成金制度」があれば、生活保護をうけずに何とか生活できるかも知れません。個人給付の見直しをされるより、この制度を先に実現してください。

